

その人らしい生活で最期をむかえるために

(福)愛成会特別養護老人ホーム愛成苑(横浜市瀬谷区)

特別養護老人ホーム愛成苑では、利用者をゲストと呼び「お客さま」として接しています。

施設の開所当初からの方針で犬のいる施設をつくりたいとし、ラブラドルレトリバーを飼っています。中庭は開放的な空間になっており、犬たちが利用者、職員に癒しを届けています。

施設長の平本千恵子さんは「利用者本位、人としての権利擁護を愛成苑では理念として大切にしています」と語ります。

その理念のもとで、実施している看取りケア。ゲストに寄り添ったケアを実施するためにどんなことを行っているのか。第17回かながわ高齢者福祉研究大会で優秀賞を受賞した研究発表では、その取

り組みを紹介しました。

愛成苑の介護職員、天神貴仁さんは普段の取り組みについて「その人らしく人生を全うできるように尊重した日頃のケアを心がけています。バイタルチェックも数値だけに捉われず表情をよく見るようにしています」と語りました。

同じく介護職員の狐塚江里未さんは、お酒の好きなゲストの看取りケアを担当。口腔ケア時には、ゲストが好きなブランドデーを湿らせたものを口に含ませるケアを行ったと言います。時には、ゲストに呼ばれてミニ飲み会に参加するなど、ゲストのやりたいことに寄り添えるよう努めています。

看取られたゲストの中には、家族の意向により、施設の一室で葬



愛成苑の理念について想いを語る平本さん



「思いつて、表情からも感じとれるんです」と天神さん



「愛成苑を自宅のように思っていて欲しい」と狐塚さん

儀が執り行われた方もいます。ゲスト本人だけでなく、ゲストの家族も納得できるようなケアも、心がけていることのひとつです。

看取りケアを開始して2年。それまでに17名のゲストを看取りましたが、まだ未経験の職員や経験が浅いために不安になってしまう職員もいます。また、「死」に対してどう向き合えばいいのか分からない職員もいるため、施設では、近隣の寺院の住職や牧師の方を講師としてお招きし、学ぶ機会を設けています。EPAで従事している職員に向けては、看取りのあり方をわかりやすくマニュアルにしているそうです。


今後について天神さんは「ゲストがその人らしい生活を愛成苑で送れるように支援を続けたい」と述べ、狐塚さんは「看取りケアの正解はわからないですが、ゲストが自宅でできたことを愛成苑でもできるようにしてほしい。当たり前前のごとを自然にやってほしい」と語りました。

平本さんをはじめ介護職員の方々からは、常にゲストへの温かいまなざしが感じられました。

(企画調整・情報提供担当)

借金・離婚・相続・労働問題・犯罪被害...

こんなとき、  
まずは法テラスへ



よかった、  
法テラスに  
電話して。

日本司法支援センター

# 法テラス

法的トラブルは、適切な機関や専門家に相談するのが解決への近道。  
まずはお気軽に法テラスへお電話ください。  
内容に応じて、ご利用いただける法律制度や相談窓口をご案内します。

法テラス・サポートダイヤル

## 0570-078374

【夜間・土曜日もどうぞ】  
平日 9:00~21:00  
土曜日 9:00~17:00  
犯罪被害者支援ダイヤル **0570-079714**

**法テラス神奈川**  
☎050-3383-5360  
〒231-0023  
横浜市中区山下町2  
産業貿易センタービル  
10階

**法テラス川崎**  
☎050-3383-5366  
〒210-0007  
川崎市川崎区駅前本町  
11-1  
パシフィックマークス川崎  
ビル10階

**法テラス小田原**  
☎050-3383-5370  
〒250-0012  
小田原市本町1-4-7  
朝日生命小田原ビル5階

受付時間【共通】 平日9:00~17:00

「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています